

学科近況

早いもので1期生を迎えて3年が経ち、1期生は来年いよいよ4年生になります。高専4年生の年は、普通高校から大学へ進んだ学生には大学1年生でスタートの年ですが、高専の学生にとっては就職か進学か進路を決める重要な年です。メディア情報工学科では今年度「産業創造セミナー」という授業科目で、企業に関する基本知識の学習、県内企業の経営者の講演を通して企業の実体を学ぶ機会を設けました。沖縄高専では、「インターンシップ」を4年生の夏休みに実施します。この科目では、企業・官公庁での実習体験により、高専で学習した専門知識の裏付け、実社会に必要な素養・能力の自覚、実社会の生きた知識を得ることの他、雇用後の仕事とのミスマッチの防止等を目的としています。インターンシップ実施に向けて、受入可能と考えられる企業と官公庁にアンケート調査を実施したところです。これからも、進路選択に向けて手助けとなるよう様々な機会を提供していきたいと思います。

(学科長・角田正豊)



各学年の話題(3年生)

クラスの話

空気は冷たくなり羽織るものが手放せないこの季節、いかがお過ごしでしょうか。この度は本年度のメディア情報工学科3年の活動についてお知らせさせていただきます。

10月28日(土)の第2回高専祭では、出し物として『かでかるおじさんのたこ焼き屋さん』を出店しました。クラスでは放課後に残って看板制作をしたり、創造実践棟1階の創造工房でたこ焼き作りの練習をしたりと、高専祭当日に向けての作業を行いました。店長を務めた嘉手刈弘昂君が率先してクラスをまとめてくれなければ、成功させることはできなかったでしょう。

12月13日(水)には、機械システム工学科と合同のレクリエーションを持ちました。さすがに男女の比率が合わないため女子は機械システム工学科と混ぜてチームを編成してバレーを、男子はバスケットとフットサルを機械システム工学科と対決という形で行いました。

やはり男子勢の多い機械システム工学科の優勢かと思われた試合でしたが、意外にも(失礼)良い勝負をして五分五分といった具合で機械システム工学科からは再戦を求める声上がるほどでした。

今年度も残りわずか、そろそろ将来について考え始めておいても良い時期になっていると思います。あとの2年をうまく活用して、自分の進路を見出せるよう一緒にがんばっていきましょう。

(学級委員長:比嘉建太)



4年生の専門科目から

第4学年では、第1学年から少しずつ積み重ねてきた専門知識を土台にしたさらに専門的な授業が配当されています。また各種認定試験に対応した科目もスタートします。

(教務委員:太田佐栄子)

「コンピュータグラフィックス」(必修科目)

コンピュータグラフィックス(CG)は、コンピュータを使って絵を描いたり写真を修整することを扱う2次元CGと、コンピューターに物体の立体的な形状・カメラの位置や向き・光源の強度や位置・などの情報を入力して、コンピュータ自身にプログラムを使って絵(画像)を計算させる3次元CGに大別されます。3年次の「メディア情報工学実験II」では2次元CGを扱い、画像処理に関するC言語のプログラムを作成する演習を行いました。4年生から始まる「コンピュータグラフィックス」では3次元CGを扱います。物体の形状表現・影付けなどの原理を数学的に表現し、それをプログラミング言語(C言語)を利用してコンピュータで実現することを学びます。

「メディア情報工学演習I」(選択科目)

経済産業省が主催する国家試験である基本情報技術者試験に対応した演習を行います。2007年秋の受験をめざして、前学期に開講されます。試験範囲には専門科目で3年間学んできた内容が多く含まれますので、学生個人の習熟度やペースにあわせて受験対策を進めていきます。前学期でこの演習は終了しますが、その後も受験勉強を続ければ合格できると考えています。

「メディア情報工学演習II」(選択科目)

世界最大手のネットワーク機器メーカーCisco Systems社によるCisco Certified Network Associate(CCNA)試験に対応した演習を行います。CCNAは同社の技術者認定資格のうち基本的なもののひとつで、中小規模のネットワークの構築・管理・運営や、同社製のルータや機器を利用した単純なネットワークの導入・設定・トラブルシューティングができる能力を認定します。この科目ではネットワーク構築のために必要な理論と機器設定の基礎を学び、実際に機器を操作しながら、複数のルータとハブで構成されたPCネットワークの設計・構築から管理までを習得します。



用語解説「3年次修了」

高専では3年まで修了して退学すると大学などを受験することができます。これは「3年次修了」と呼ばれています。学則には明記されていませんが、高等専門学校第3年次修了者は学校教育法第56条第1項に規定する「通常の課程による12年の学校教育を修了した者」に該当し大学入学資格を有する、とする国の見解(昭和42年に秋田大学学長からの問い合わせに対して当時の文部省大学学術局長がおこなった回答)にもとづいています。ただしこの場合、最終学歴は中学校となりますので、就職などの際には高校卒業との違いについて注意する必要があります。

(担任:西村篤)

学科だよりの発刊について

メディア情報工学科の第1期生が第3学年になり、学科別の学級がはじまったのを期に、学科通信「メディア情報工学科だより」を発刊することになりました。今後、学生の成績通知にあわせて継続的に発行し、学科における専門教育や3年次以降におけるクラスでの生活の様子をご家庭に届けることができばと考えています。この学科通信に対するご意見ご要望がございましたら、編集担当者までお寄せ下さい。

編集担当者連絡先:

〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古 905
沖縄工業高等専門学校メディア情報工学科 西村篤
電話 0980-55-4177 ファクス 0980-55-4012
電子メール nisimura@okinawa-ct.ac.jp



その他学科内のニュース

- ▣ 全国高等専門学校ロボットコンテスト(通称:ロボコン):学科所属の学生も参加。今年度は1チームが全国大会へ出場し、アイデア賞およびリッドワークスジャパン株式会社からの特別賞を受賞。
- ▣ 第17回全国高等専門学校プログラミングコンテスト(通称:プロコン):10月7・8日に茨城工業高等専門学校で開催。学科所属の学生も参加。1チームが絵本の自動生成プログラムで審査員特別賞を受賞。
- ▣ 全国高等学校パソコンコンクール(通称:パソコン甲子園):学科所属3年生のチームが予選を突破。11月に行なわれた本選へ出場。
- ▣ 沖縄デジタル映像祭2006:学科所属2年生のグループが特別賞。
- ▣ 沖縄映像祭2006:学科所属学生を含む3年生2グループの作品がノミネート。作品は11月26日に那覇市の桜坂劇場で上映。
- ▣ 資格試験:初級システムアドミニストレータ試験(秋季)に学科所属の2年生2名が合格。インターネット検定ドットコムマスター・シングルスター(秋季)に学科所属の3年生4名および1年生2名が合格。

どなたも
お身体に気をつけて
よい新年をお迎え下さい

